

臨床検査専門科目	形態検査学					
		1単位	実験・実習	平成30年度	後期	2年次
臨床検査学科	必修					
科目名	病理組織検査学実習 I (標本作成) Practice of Histopathology I (preparation)					
担当教員	◎戸田好信 木寺英明 阿比留仁					
目的	病理組織検査学における病理組織標本作製の重要性、病理診断に与える影響を理解した上で良好な組織標本作製技術、染色技術を、実習を通して習得する。グループごとにテーマを決め、そのテーマごとに組織を解析評価し発表会で報告、討論する。					
目標	1) 固定、切出し、包埋、薄切、各種染色、封入、鏡検の行程を実施することができる。 2) HE染色, 特殊染色、免疫染色の染色を実施することができる。 3) 染色結果を評価することができる。 4) 発表会で多くの学生に理解できるよう発表できる。					
他科目との関連	病理組織検査学、病理組織検査学 (鏡検)					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	課題レポート成績				0.8
	記録等	実習スケッチ				0.2
評価基準	総合評価で一定基準以上を合とし、未満は否とする。					
教科書	実習用テキスト (自作)					
参考資料	「組織病理アトラス」 文光堂 「病理組織染色ハンドブック」 医学書院 「カラーアトラス病理組織組織の見方と鑑別診断」 医歯薬出版 「最新カラー組織学」 西村書店 「新染色法のすべて」 医歯薬出版 「臨床検査学講座 病理学/病理検査学」 医歯薬出版					
備考 (受講上注意、 事前学習等)						